

BSアンテナで局地的豪雨予測III

Predicting Local Heavy Rainfall with BS Antenna III

*前原 凜花¹、*吉永 恵¹

*Rinka Maehara¹, *Kei Yoshinaga¹

1. 鹿児島県立錦江湾高等学校

1. Kagoshima Prefectural Kinkowan High School

局地的豪雨の予測は困難であり、様々な測定が行われている。しかし、これらの研究は費用や技術の面から、高校生には難しい。一方で、各家庭で受信しているBS放送が荒天時に乱れることは一般的に確認されている。BSアンテナの価格は安価で、世帯普及率も75.1%と非常に高いため、数が多い。よって、気象変化の予測を手軽に効率よく行うことができ、人々の避難に役立てると考えた。

本研究の目的は、BSアンテナの受信強度を利用した、豪雨予測システムの確立である。2地点のBS放送の受信強度の減衰と、アメダス観測地点での降水量を合わせて考察することで、薩摩地方の雲の流れや降水の予測を行った。

キーワード：線状降水帯、災害予測、降雨減衰

Keywords: linear rain zone, disaster prediction, rain attenuation